

【別添】具体的な施策と重要事業評価指標（KPI）

平成29年度版

事業の表記について

（ ） …… 予算額 [単位：千円]

【 】 …… 平成29年度に活用する地方創生交付金等

※ …… 当該事業（先行実施した関連事業を含む）で過去に活用した地方創生交付金

【別添】具体的な施策と重要事業評価指標（KPI）

基本目標①：若い世代の結婚・就職・出産・子育ての希望を実現する

（1）若者の安定就職支援、職場定着支援

- **若者安定就職応援事業** (14,459) 【地方創生推進交付金】
地域の金融機関等と連携して、人材不足状況にある中小企業と大学生等若者とのマッチングを促進。また、ものづくり企業等での高校生のインターンシップを実施。

※ 地方創生先行型交付金（H27年度）、推進交付金（H28年度）

KPI：安定就職者数：700人【H30.3】
うち連携大学における若者の安定就職者数：400人【H30.3】
インターンシップ参加者数：100人【H30.3】

- **OSAKAしごとフィールド運営事業** (163,723)
求職者支援においては、一体的実施を行っているハローワークとの役割分担を明確にし、本府は、就職困難者に対する就職から定着までの専門的な支援を重点的に実施。また、出産等を機に離職した女性等の再就職を支援するため、「保活」と「就活」が一体となった支援を実施。中小企業支援においては女性が働き、働き続ける環境整備の一環として、企業主導型保育事業の推進を行う。

※ 地方創生先行型交付金（H27年度）、加速化交付金（H28年度）

KPI：就職者数：8,000人
企業主導型保育助成金決定件数：30箇所

【別添】具体的な施策と重要事業評価指標（KPI）

基本目標①：若い世代の結婚・就職・出産・子育ての希望を実現する

（２）女性の活躍推進

- **女性・若者働き方改革推進事業（OSAKAしごとフィールド運営事業）**（81,783）【地方創生推進交付金】
大阪の産業を支える製造、運輸、建設分野の人材確保を図るとともに、女性・若者の安定就職、経済的自立を実現するため、業界団体や行政機関等との連携体制を構築し、新たに設置した大阪働き方改革支援センターにおいて大阪府独自の職場改善プログラム（パッションプログラム）の提供等による業界・企業支援や、求職者の事務職志向の転換を促す新たな就職支援を実施。

※ 地方創生推進交付金（H28年度）

KPI：カウンセリング実施者数（実数）：900人【H30.3】
就職者数：190人【H30.3】
インターンシップ（大学1～3回生対象）受入人数：20人【H30.3】
職業体験（女性や若者の求職者）受入人数：100人【H30.3】
大阪版エクセレントカンパニー：15社【H30.3】

（３）結婚・妊娠・出産・子育て環境の充実

- **新子育て支援交付金**（2,200,000）
若い世代の子育ての希望が実現できる環境整備の一環として、府内市町村における子育て支援の充実を図るため、子ども・子育て支援新制度の実施に合わせ、新たな交付金制度を創設し、就学前の子育て支援、就学後の子育て支援、ひとり親家庭への支援等を促進する。

※ 地方創生先行型交付金（H27年度）

KPI：子どもを大阪で育ててよかったと思っている府民の割合：前年度を上回る【H30.3】
（参考）H24.3：49.1% H25.3：44.0% H26.3：57.9% H27.3：55.8% H28.3：63.6%

【別添】具体的な施策と重要事業評価指標（KPI）

基本目標②：次代の「大阪」を担う人をつくる

（１）次代を担う人づくり

- **高校生相互派遣・交流事業** (9,026)
大阪府の友好交流先との間で高校生を相互派遣し、両地域の歴史や魅力等をテーマに交流やPRを行うことで、さらなる連携強化と、将来の両地域を担う人材の育成を図る。 ※ 地方創生先行型交付金（H27年度）

KPI：高校生派遣者数 12名（東ジャワ州予定）12名（ホーチミン市予定）

- **ハートフル企業農の参入促進事業** (10,157)
社会の高齢化・成熟化の進展に伴って「農」に関するニーズが増加・多様化し、農と福祉の連携による障がい者の就労や雇用等を目的として農園開設等が増加している中、農と福祉等各分野の連携強化により企業等の障がい者雇用による新規農業参入を促進し、農の分野における障がい者の就労・雇用の促進及び多様な担い手の育成・確保による都市農業の振興、農空間の保全を図る。 ※ 地方創生先行型交付金（H27年度）

KPI：障がい者雇用に取り組む、新規参入企業等：19事業所/5年間【H28～32年度】
既参入事業者の雇用拡大：12人以上/5年間【H28～32年度】

（２）子どもをめぐる課題への対応

- **課題早期発見フォローアップ事業** (17,057)
高校内の居場所に民間支援団体（NPO）を配置することで、支援が必要になりそうな生徒を早期発見し、登校の動機づけを行う。さらに、学校の特徴に応じた外部人材を配置し、支援が必要な生徒と学校外の関係機関をつなぐ。 ※ 地方創生先行型交付金（H27年度）

KPI：平成27年度の対象校の不登校生徒数1,176人を10%減少させる。
学校満足度の上昇（学校教育自己診断等）

基本目標②：次代の「大阪」を担う人をつくる

（２）子どもをめぐる課題への対応（つづき）

- **ひとり親家庭等自立支援事業** (25,168)
ひとり親家庭の父母等の生活の安定のため、生活援助、保育サービスが必要な場合に家庭生活支援員を派遣するとともに、ひとり親家庭の子どもに対し、学習支援の取組などを支援する。
- **子どもの未来応援ネットワークモデル事業** (12,356)
支援の必要な子どもがもれなく救われるようにセーフティネットを強化するため、スクールソーシャルワーカーやコミュニティソーシャルワーカーに加え、地域の人材等を活用し、支援を要する子どもの発見から対策の実施、見守りまでをトータルでサポートするモデルを構築する。
- **子どもの未来応援地域ネットワーク形成支援事業** (74,750)
各地域における支援ニーズとそれに応えるために必要となる資源を把握し、支援体制を整備するなど、子どもの貧困対策を進める市町村に国交付金を交付する。

基本目標③：誰もが健康でいきいきと活躍できる「まち」をつくる

（１）健康寿命の延伸

- **大阪府市医療戦略推進事業** (406) 【企業版ふるさと納税】
大阪府市医療戦略会議提言で示された7つの戦略のうちの一つである「スマートエイジング・シティ」の取組みを府内に広く普及させるため、先行モデル3地域の取組事例を紹介し、健康寿命の延伸と住民のQOLの向上に向け、市町村、医療機関、関係団体等によるまちづくりへの参画のきっかけづくりを図る。

※ 地方創生加速化交付金（H28年度）

KPI：スマートエイジング・シティの理念を踏まえ、新たに事業着手した地域の数：1地域【H32.3】

- **健康寿命延伸プロジェクト** (45,285)
健康マイレージ事業に取り組む市町村への補助、健康づくりアワード等を実施するとともに、中小企業など職場における健康づくり取組みモデルの構築や普及啓発、さらに府民のがん予防普及啓発の取組みを実施する。

※ 地方創生先行型交付金（H27年度）

KPI：特定健診受診率をH24比で全国平均水準以上となるよう、2%向上させる
(参考) H24：40.5% H25：41.0% H26：41.5%

基本目標③：誰もが健康でいきいきと活躍できる「まち」をつくる

（２）高齢者等がいきいきと暮らせるまちづくり

- **大阪ええまちプロジェクト** (23,937)
地域の多様な主体の支え合いによる地域包括ケアシステムを構築するため、府民の「地域の支え合い活動」参加への気運の醸成、先進的な活動を行っているNPO等の取組の活用等、総合的に市町村を支援する。

（３）あらゆる人が活躍できる「全員参画社会」の実現

- **民生委員・児童委員活動の見える化プロジェクト** (527)
全国初の大学生を対象とした「民生委員・児童委員」の体験型インターンシップ・プログラムを本格実施し、認知度の向上と担い手確保を図る。

【別添】具体的な施策と重要事業評価指標（KPI）

基本目標④：安全・安心な地域をつくる

（１）安全・安心の確保

- **防潮堤液状化対策（津波・高潮対策、漁港整備保全）**（11,700,500）
南海トラフ巨大地震に伴う液状化により沈下する恐れがある防潮堤等について、浸水被害が想定される区間において、緊急性の高い箇所から地盤改良工事等を実施。
- **密集住宅市街地整備促進事業**（835,563）
「地震時等に著しく危険な密集市街地」の防災性の向上や地域の魅力向上のため、道路・公園などの地区公共施設の整備、老朽建築物の除却等を行う市に対し補助するとともに、密集市街地での延焼拡大を抑止する延焼遮断帯（都市計画道路）の整備を推進する。

（２）都市基盤の再構築

- **地域維持管理連携支援事業**（83,878）
道路・河川などの維持管理データの一元管理、ノウハウ集などの維持管理に必要な情報の蓄積・共有とともに、各施設の劣化予測やライフサイクルコストの自動算出ができるシステムを構築し、効率的な維持管理につなげる。

※ 地方創生先行型交付金（H27年度）

KPI：システム構築

道路・港湾分野【H28年度】 公園・海岸分野【H29年度】 河川分野【H30年度】

点検結果のデータ蓄積

府管理道路橋梁：約2,200橋【H30年度】

【別添】具体的な施策と重要事業評価指標（KPI）

基本目標⑤：都市としての経済機能を強化する

（1）産業の創出・振興

- おおさかUIJターン促進事業 (32,642) 【地方創生推進交付金】
府内企業の魅力などを効果的に発信し、東京圏を中心とした優秀な若者などと府内中堅・中小企業との就職マッチングを促進する。

※ 地方創生先行型交付金（H27年度）、加速化交付金・推進交付金（H28年度）

KPI：UIJターン就職者数：60人以上

- 大阪府プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業（おおさかUIJターン促進事業） (44,479) 【地方創生推進交付金】
プロフェッショナル人材戦略拠点において、金融機関等との連携を通じ、府内の中小企業に対して「攻めの経営」や事業承継への取組みなど、経営改善への意欲を喚起するとともに、プロフェッショナル人材の活用による経営革新の実現を、企業訪問等を通じて経営者に促していく。これらの取組みにより掘り起こされた人材ニーズを人材紹介会社を通じて民間ビジネスベースでマッチングを進めていき、中小企業の成長戦略の実現を図っていく。

※ 地方創生加速化交付金（H28年度）

KPI：府内中小企業等とプロフェッショナル人材とのマッチング成約件数：25件【H30.3】
中小企業経営者等とのプロフェッショナル人材ニーズにかかる相談件数（新規）：200件【H30.3】
中小企業経営者向けセミナー参加企業数：150企業【H30.3】

【別添】具体的な施策と重要事業評価指標（KPI）

基本目標⑤：都市としての経済機能を強化する

（1）産業の創出・振興（つづき）

- **成長志向創業者支援事業** (10,942) 【地方創生推進交付金】
株式上場をめざす成長志向のベンチャー創業者に対し、既に成功した起業家等による個別指導等の支援を実施し、成功者が次の挑戦者を支援するベンチャーエコシステムの構築を促進。
※ 地方創生先行型交付金（H27年度）、推進交付金（H28年度）

KPI：支援対象：20社以上／年（3年まで継続支援が可能）
プログラムを継続：12社以上／年
支援対象（先行型交付金活用事業を含む。）のうち1／5以上が支援開始から3年以内に上場等（上場・上場準備・M&A等）を達成：5件【H30.3】

- **医療機器研究開発支援事業** (7,048) 【地方創生推進交付金】
医療機器分野において事業化をめざす中小企業の試作品開発・試験評価段階における経費について支援。
※ 地方創生先行型交付金（H27年度）、推進交付金（H28年度）

KPI：成功事例の総合展示会等での発表件数：9件【H30.3】

- **次世代がん治療法BNCT地方創生戦略事業** (800) 【企業版ふるさと納税】
大阪発の先進的ながん治療法であるホウ素中性子捕捉療法（BNCT）の世界初の医療実用化を見据え、BNCTの普及促進に向けた取組みを実施する。

※ 地方創生先行型交付金（H27年度）

KPI：BNCTを目的とした来阪人口：450人【H30.3】

【別添】具体的な施策と重要事業評価指標（KPI）

基本目標⑤：都市としての経済機能を強化する

（2）企業立地の促進

- **国家戦略特区等推進事業** (3,672)
地域経済機能強化の一環として、特区における企業集積の促進を図るため、プロモーション活動を実施することにより、「国家戦略特区」及び「関西イノベーション国際戦略総合特区」のメリットや大阪の投資魅力を府内外へ周知する。
※ 地方創生先行型交付金（H27年度）

KPI：関係機関と連携するセミナー等を含めた集客：計200名以上【H30.3】
企業接触：200社以上【H30.3】
海外企業向けのプロモーション：20回以上【H30.3】

（3）活力ある農林水産業の実現

- **大阪版施設園芸新技術普及推進事業** (1,600) 【地方創生推進交付金】
なすの小型パイプハウスで自動換気モデル機の実証と改良を行い、品質・生産面の向上・省力化の新技術を確立する。
※ 地方創生先行型交付金（H27年度）、推進交付金（H28年度）

KPI：10a 当たり収益8%増【H31.3】
実証ハウスの設置個所数：3 個所【H30.3】

- **大阪産（もん）グローバルブランド化促進事業** (10,998) 【地方創生推進交付金】
農林水産事業者と食品産業、飲食事業者等が連携し、大阪産（もん）のP R・販路拡大等を促進することにより、グローバルブランド化を進める。
※ 地方創生先行型交付金（H27年度）、推進交付金（H28年度）

KPI：大阪産(もん)率先購入率：51.0%【H30.3】（参考）H26実績：48.6% H27実績：48.4%
出展事業者の商談数（1事業者あたり）：15件【H30.3】

【別添】具体的な施策と重要事業評価指標（KPI）

基本目標⑤：都市としての経済機能を強化する

（3）活力ある農林水産業の実現（つづき）

- **大阪産（もん）ブドウ研究拠点整備事業**（150,000）【地方創生拠点整備交付金】
大阪のワイン産業の活性化とワイナリー等の産地への参入促進をめざし、大阪産（もん）ブドウ加工品のブランド向上のための試験醸造や品質分析等を行う研究拠点施設の整備を支援。

KPI：ブドウ関連商品の売上（最終消費）の増加による経済波及効果：83,000千円【H30～32年度】
事業者が環農水研に委託するブドウ加工品新規開発に関する受託研究総額：2,800千円【H30～32年度】
事業者による醸造等試験加工、品質分析等研究拠点利用に関する簡易な受託総額：350千円【H30～32年度】

- **企業等農業参入拡大支援整備事業**（7,600）
農業への新規参入や規模拡大を推進するため、企業等が行う農道や農地等の基盤整備を支援。
※ 地方創生先行型交付金（H27年度）

KPI：8地区【H30.3】

（4）多様な担い手との協働

- **公民戦略連携デスクの設置・運営**（1,507）
公民戦略連携デスクの活動を通じて、民間企業等とwin-winの新たなパートナーシップを構築する。

（5）インフラの充実・強化

- **「淀川左岸線延伸部」の整備推進**（16,667）
広域的な高速道路ネットワークのミッシングリンクの解消に向けて、大阪・関西の成長のために必要なインフラである、淀川左岸線延伸部の事業に着手する。（事業主体：国土交通省、阪神高速道路(株)、西日本高速道路(株)）

【別添】具体的な施策と重要事業評価指標（KPI）

基本目標⑥：定住魅力・都市魅力を強化する

（１）定住魅力の強化

- 新子育て支援交付金 <再掲>
- OSAKAしごとフィールド運営事業 <再掲>
- 「淀川左岸線延伸部」の整備推進 <再掲>

（２）都市魅力の創出・発信

- **大阪観光局運営事業費（大阪版DMO）** (140,000) 【地方創生推進交付金】
大阪観光局において、大阪版DMOとして、マーケティングリサーチや観光案内機能の充実などにより「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりを推進する。 ※ 地方創生推進交付金（H28年度）

KPI：来阪外国人旅行者数：1,045万人【H29年度】
外国人旅行消費額：9,700億円【H29年度】
延べ宿泊者数：3,275万人【H29年度】

- **Osaka Free Wi-Fi設置促進事業** (126,688)
外国人旅行者からのニーズが最も高い、通信環境の整備を促進するため、Wi-Fi機器の設置に係る初期費用の一部を支援する。 ※ 地方創生先行型交付金（H27年度）

KPI：Wi-Fi整備エリア：4エリア以上【H29年度】

【別添】具体的な施策と重要事業評価指標（KPI）

基本目標⑥：定住魅力・都市魅力を強化する

（２）都市魅力の創出・発信（つづき）

- **国内外からの誘客促進事業** (60,000)
御堂筋、中之島、水の回廊、万博公園などの大阪府域のシンボリックなエリアにおいて、国内外からの話題を集め、多くの方が大阪に来ていただくための起爆剤となるような誘客促進事業を実施する。
※ 地方創生先行型交付金（H27年度）

KPI：報道等掲出回数：前年度以上（参考）H27年度実績51回
来場者の満足度：前年度以上（参考）H27年度実績76.6%

- **水と光とみどりのまちづくり推進事業** (199,432)
府・市・経済界等による公民一体型の組織「水都大阪コンソーシアム」を組成し、水と光の首都大阪の実現に向けた取組みを強力に推進する。また、水辺の魅力景観づくりや舟運活性化に向けた環境整備、遊歩道等の緑化など水辺の回遊性の向上などを推進する。
※ 地方創生先行型交付金（H27年度）

KPI：水都大阪の成長
・舟運利用者数：100万人【平成32年度】

- **ナイトカルチャー魅力創出事業** (296,583)
「大阪都市魅力創造戦略2020」に掲げる「安全で安心して楽しめる24時間おもてなし都市」の実現に向け、観光客が昼夜を問わずまちに魅力を感じ、安全で安心して旅行を楽しめる都市を目指すために、夜間公演等の充実ほか観光コンテンツの発掘・創出を行い、増大する観光客の回遊性向上および大阪府内での消費拡大によるまちの活性化、文化・都市魅力の更なる向上を図る。
※ 地方創生先行型交付金（H27年度）

KPI：御堂筋イルミネーションの来場者数：455万人（平成27年度同規模）